

戦国史上最大の死闘と言われた川中島合戦。
謙信と信玄の激しい戦いが今ここに蘇る。

米沢上杉まつり

Yonezawa Uesugi Festival

2010.4.29(木)~5.3(月)

上杉神社周辺・松川河川敷ほか

◇【見どころ】

- 4月29日 上杉神社例大祭
開幕祭【ステージイベント・民踊流し・時代行列】
松岬神社例大祭
- 4月30日 武勝式【謙信公出陣の儀式】
- 5月2日 上杉行列【みこし渡御と上杉軍団行列】
- 5月3日 川中島合戦【上杉・武田両軍の一大合戦絵巻】

【主な関連行事】

4月28日 養老館址例祭 / 4月30日 献華祭 / 5月1日 饗供進祭
5月2日 献茶席 / 4月29日~5月3日 生け花展示

主催／米沢上杉まつり実行委員会 ☎0238-22-9607

米沢上杉まつり

検索

<http://uesugi.yonezawa.info/>



モバイル用サイトは
こちらからどうぞ

戦国の社 スタッフブログ 戦国の社

検索



SENGOKU・NO・MORI

米沢市周辺地区
マスコットキャラクターあねたん

@gafidokano 米沢市周辺地区
マスコットキャラクターけーひー

「歴史を楽しむ」「歴史で遊ぶ」をコンセプトにした4つのゾーンで戦国の世を楽しめます。CGによる戦国武将なりきり体験は見逃せないアトラクション！

【開催期間】平成22年4月17日⑤~平成24年3月まで ※水曜定休日(水曜祝日の場合前倒し)
【営業時間】AM10:00~PM6:00 【入場料】無料 ※体験メニューは有料となります。

【会場】米沢市中心街地 ショッピングビル ホル口階1F

お問合せ ☎0238-24-1100

米上杉まつり

戦国史上最大の死闘と言われた川中島合戦。謙信と信玄の激しい戦いが今ここに蘇る。

4.29 木 開幕祭

躍動!! 唄と踊りの
二重奏

会場…伝国の杜付近
時間: 9時30分~16時30分

かつて城下の春まつりと呼ばれていた上杉まつり。雪国米沢にとってこのおまつりは、長く厳しい冬を乗り越えて春の訪れを告げる風物詩でもあります。その開けを飾るのか開幕祭。謙信公の命日であるこの日、千人もの踊り手らが色とりどりの衣裳に身を包み、米沢新調や花笠音頭のほか、様々な踊りを奉納します。

- 第1部 オープニングセレモニー・ステージイベント**
- 時間 / 9時30分~13時30分
 - 会場 / 伝国の杜ステージ
 - 内容 / オープニングセレモニー (開幕太鼓、鏡開き、開幕舞踊) ステージイベント (踊りや太鼓、民謡など)
- 第2部 民謡流し**
- 時間 / 13時45分~
 - 内容 / 米沢新調 花笠音頭の交互パレード
 - コース / 大門交番~(白布街道横断)~伝国の杜

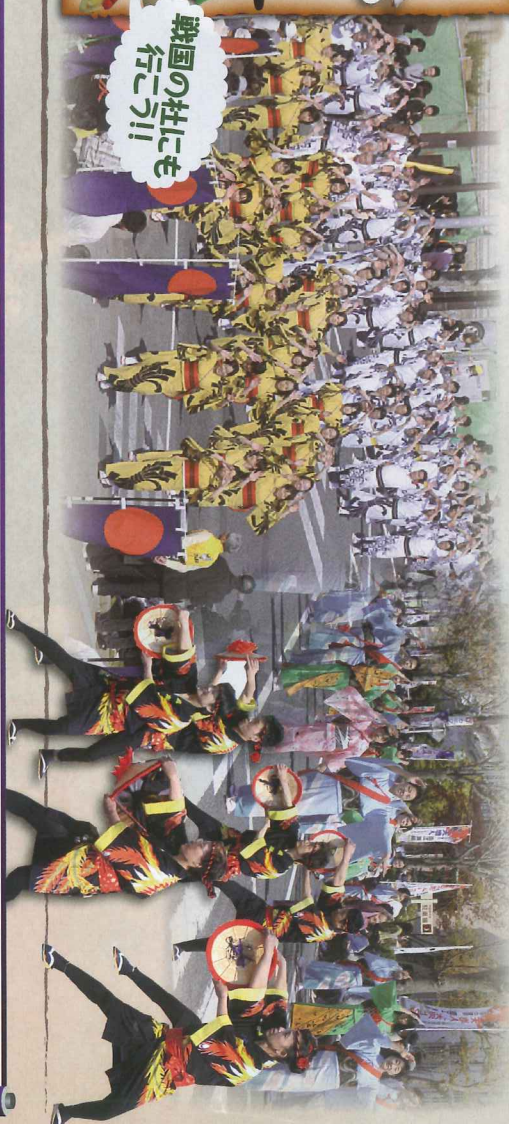
- 第3部 米沢時代行列**
- 米沢ゆかりの人物が登場。米沢の歴史をつづってきた偉人らを敬い、後世に伝える行列です。ステージ上でも、人物や衣装者の紹介が行われます。
- 時間 / 15時~16時30分
 - コース / 民謡流しと同じ 伝国の杜ステージにてパレード
 - 登場人物 / 小野小町、伊達政宗、上杉景勝、菊姫、直江兼続、前田慶次、上杉鷹山、チャールズ・ヘンリー・タラス
 - 特別出演 / 上郷地区小学生と姉妹都市沖繩市の園田青年会による沖縄エイサーの共演
- 16時30分~ エンディングセレモニー

5.1 土 新企画出

見どころ
Pickup

上杉太鼓&ゆるキャラショー

- いざ、川中島!! 市内に総登城の太鼓が響き渡る! まちなかに米沢のゆるキャラが登場、写真撮影、握手会などを開催!
- *10時~10時50分...伝国の杜前広場 (上杉太鼓・かねたん)
 - *11時10分~12時...米沢駅ホーム (上杉太鼓・かねたん、かけうちさま、おせんちゃん)
 - *13時~14時...まちなかの広場ステージ (上杉太鼓・かねたん、かけうちさま、おせんちゃん)



5.2 日 武蔵式

戦は己の
欲のためにあらず

会場…松川河川敷
時間: 18時30分~20時

上杉謙信公はその生涯において、自ら陣頭に立って戦ったこと七十余度。また部下の諸將に命じて出陣させたものも加えれば数えきれないほどです。その出陣の度に武蔵式と称する儀式を行い、神仏に戦勝を祈りました。この儀式は神仏に代わって不正不義を討つという強い信念に基いたものです。この日は、武蔵式保存会の会員によって再現されます。赤々と燃えるかわり火の中で、五沾水(ごせんすい)の儀、軍神勧請の儀などが約一時間にわたって荘厳にとり行われ、つめかけた観客をしばし戦国の世へ誘います。

見どころ Pickup 武蔵式軍団行列



夜に執り行われる「武蔵式」の前に、謙信公や上杉軍家臣団らが、家祖謙信公の御霊に祈禱するため上杉神社→上杉家廟所のルートを歩いて回ります。



武蔵式の流れ

武蔵式の前には、謙信公は護摩堂に入り五壇護摩を行う。五壇護摩とは、五大尊明王(不動明王・降三世明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王)に祈禱する事で、これによって自我を払い精神統一し、神仏の啓示を得る事が出来ると云われている。

一、開式宣言

武將の集合を告げる「総登城」の太鼓が打ち鳴らされ、二十八将が会場へ駆けつける。

二、軍団集結

軍奉行が謙信公に全軍団の集結を告げ、侍組の子息達からなる「青龍隊」による演武、続いて「馬廻組槍隊」による槍舞が行われる。

三、軍神勧請

軍神を招き迎える儀式、伶人、神官により奏楽が行われ、次に軍奉行の「軍神勧請」の声で、砲術隊による発砲があり、上杉太鼓が打ち鳴らされる。謙信公は軍師を従えて神前に進み祈禱を行い、神前に供えてある水(五沾水)を竹筒に移す。



四、五沾水の儀

五沾水は神の水であり、これを受ける事で神に代わって敵を討つ信念が固められる。各武將は五沾水を軍奉行から受け、最後に軍奉行と軍使がそれを受ける。



五、賜旗

謙信公によって先手の大将に「刀八咫沙門」の旗、二の見の大将に上杉家家宝「八幡の御弓」、僧侶に帝から賜った「天賜の御旗」が渡される。出陣を前に、お能衆によって謙信公の和歌が朗誦される。



六、出陣

謙信公「出陣」の号令で火縄銃の発砲があり、上杉太鼓・軍螺が打ち鳴らされる。軍奉行の抜刀の号令と謙信公の掛声により、武將達はそれに呼応し押前の闘をあげ、上杉軍団は行進を行い、武蔵式は終了する。



上杉謙信公 武蔵式登場人物	
3 2 1	先手の大将 柏崎和泉守 景家
3 2 1	二の見の大将 島津左京進 清久
6 5 4	一の見の大将 水原吉岐守 隆家
6 5 4	前備の大将 竹便三河守 朝信
9 8 7	左備の大将 下条護摩守 景繁
12 11 10	右備の大将 長尾越江守 景長
15 14 13	本陣 加吉孫次郎 景守
15 14 13	後備の大将 山崎宗久 景守
23 22 21 20 19 18 17 16	高梨源太郎 政頼
26 25 24	後備の大将 中條越前守 景賢
26 25 24	後押の大将 大崎駿河守 秀景
27	甘粕近江守 景持
28	直江大和守 景綱
29	養安院
30	丸田勘解由

